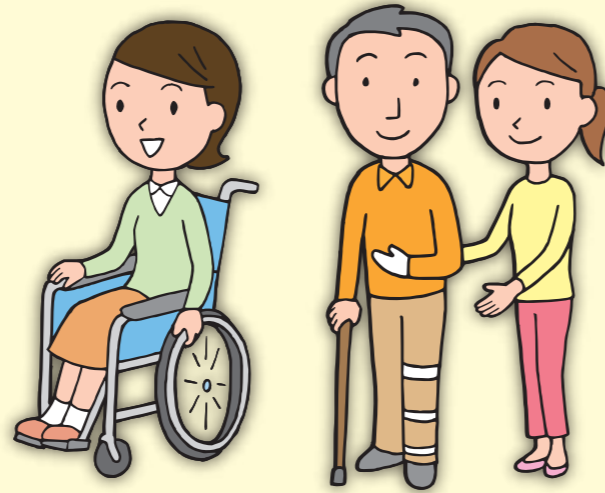


手や腕、足が不自由 (肢体不自由)な人のこと

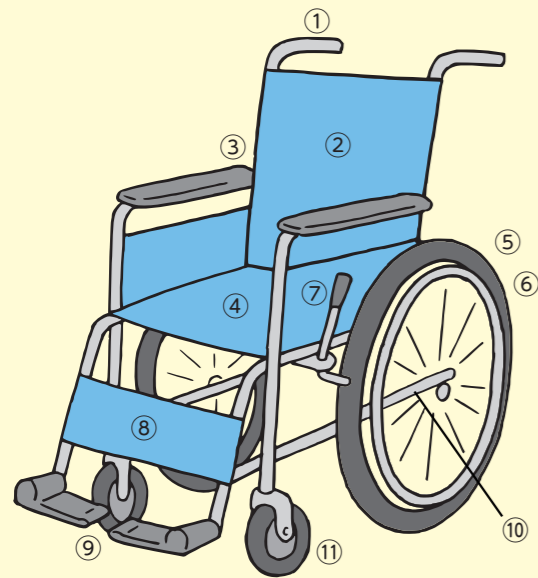
知っていますか？

肢体不自由とは？

さまざまな理由により、手や腕、足や体幹に障害があり、歩くことや物を持つなどの動作が難しいため、車イスや杖、装具を使用している人もいます。



車イスの名称



- ①ハンドグリップ
- ②バックサポート
- ③アームサポート (ひじかけ)
- ④座シート
- ⑤タイヤ (大きい方が溝や段差を越えやすい)
- ⑥ハンドリム (この部分に手をかけて車輪をまわす)
- ⑦ブレーキレバー
- ⑧レッグサポート (脚をおさえる)
- ⑨フットサポート (足を乗せる)
- ⑩ティッピングレバー (段差を越える時に使用する)
- ⑪キャスター (小さい前輪)



重度心身障害者用車イス
頭を支えるヘッドサポートがついています。リクライニングや座面の角度が変えられるものもあります。



電動式車イス
ジョイスティックレバーと呼ばれる操縦装置を使用者が操作して、電動モーターで走行します。

※上記は一例です。車イスにも色々な種類があります。

車イスの押し方



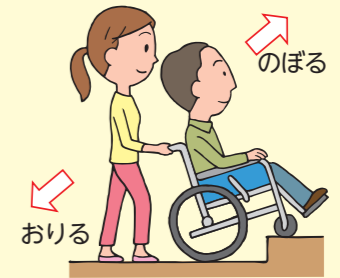
- ①車イスの真後ろに立ち、両手でハンドグリップ①を深くしっかり握る。
- ②前後左右に注意してゆっくり進む。

止め方



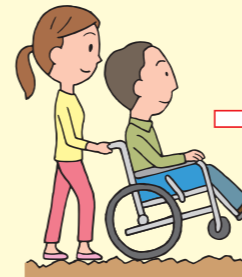
- ①車イスの横に立ち、片手でハンドグリップ①を握り、もう一方の手でブレーキ⑦を完全にかける。
- ②反対側のブレーキをかける。

段差の上り方、下り方



- 上り方
ティッピングレバー⑩を踏んでキャスター⑪を持ち上げ段に乗せる。
- 下り方
後輪を下ろしてキャスターを上げて後ろに引く。

でこぼこ道



キャスターを上げ、押す。

坂道の登り方

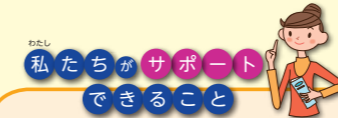


少し体を前傾して、後から一歩一歩しっかりと押す。

下り方



下り坂では後向きで、一歩一歩ゆっくりと下る。



- 手や足が不自由な人や、杖を使用する人が階段の上り下りや扉の開け閉めなどで困っているところを見かけたら、声をかけましょう。
- 追い越したり、すれ違ったりする時は、間隔をあける、スピードを落とすなどの配慮をしましょう。
- エスカレーターを利用することが難しい人もいます。エレベーターを案内したり、ゆずるなどのサポートをしましょう。

